

# わたしのまちづくり



「市民主体のまちづくり」と言われてみなさんは何か具体的なイメージがありますか？  
ここでは、主体的に活動している市民に情報課職員が取材したことを紹介します。



なおい ひろまさ  
直井 大将 さん

なかつる かいせい  
代表 中鶴 海聖 さん  
しんじょう りょうき  
新城 稜樹 さん

まゆみ たくや  
真弓 拓也 さん  
とおやま たかや  
遠山 貴也 さん

よこみぞ ともひろ  
横溝 智宏 さん



現在、新型コロナウイルスの影響で活動を一時停止しています。今後の予定については下記のメールアドレスにお問い合わせください。またInstagramでも告知します。

●Mail: apuschool.nakatsuru@gmail.com ●Instagram: apu\_school

今回は、市内で無料の学習支援を行っている  
APU School<sup>あつぽすくーる</sup>さんにお話を伺いました。

情報課職員(以下「情」)：今日はよろしくお願  
いします。早速ですが、APU School  
について教えてください。

APU School(以下「As」)：APU School  
は主に市内の小、中学生を対象に、無料で  
学習支援を行っているボランティア団体で  
す。メンバーは6人で、全員が愛知県立大  
学の学生です。

情：なるほど。設立のきっかけは何ですか？

As：海外留学をしたんですけど、新型コロナ  
の影響で当初の予定より帰国時期が早  
まったんです。休学中だったので時間が  
結構あって、何か自分にできること  
はないかなって考えてたんです。実は僕、  
ひとり親家庭で育ったんですけど、そのこ  
とで大変な思いをしたこともあって。  
今ってコロナのせいで収入が減ってる  
人も少なくないじゃないですか。ひとり  
親家庭だと、より厳しい状況なんじゃな  
いかなって思ったんです。で、「そっだ！  
学習支援をしようー」って。それで、友達  
に声を掛けたら「せひやろっ」って言って

くれて、いろいろな準備を経て活動が始  
まりました。

情：新型コロナウィルスが流行してから、  
「コロナ鬱」なんてワードも聞くくらい、  
ネガティブになりがちな中で、人のた  
めに何かしようって思えるの、とって  
も素敵ですね。活動されてみてどうで  
したか？

As：なかなか参加者が集まらなくて、苦労す  
ることも多いですが、その分やりがいも  
あります。保護者の方に「ありがどう。  
」と言われるとやってよかったなって  
思います。でも一番嬉しいのは、生徒さん  
が他愛もない話をしてくれた時です。  
学校の愚痴とか、この前あったことが  
情：どういことですか？詳しく教えてく  
ださい！

As：塾は勉強する場所だし、やっぱり成績アッ  
プが一番の目標になってしまいますよね。  
でも、僕たちは違って。もちろん、成績が  
上がってくれたら嬉しいですけど、まず  
は勉強の楽しさを知ってほしい。それに  
APU Schoolは勉強の場だけじゃ  
なくて、家でも学校でもない第二の居場  
所になれたらって思ってるんです。だ

から、勉強の相談だけじゃなくて、なん  
でも相談してほしい。くだらない話と  
かしてくれると「ああ、心開いてくれ  
るんだな」って嬉しくなります。

情：そういうことですね。家庭とか学校って  
生活の中で占める割合が多い分、そこ  
で嫌なことがあるとどんどん落ちちゃ  
いますよね。でも、そのほかに居場所が  
あるとちょっと心が楽になる気がしま  
す。それでは、最後に市民のみなさんに  
メッセージをお願いします。

As：「まちづくり」ってなんか難しく聞こえ  
ますよね。僕たちも、正直「まちづくり  
に携わるぞー！」って気持ちで活動して  
いるわけではありません。でも、ちょっ  
とでも誰かの支えになりたいなって  
思ったら、それはまちづくりにつながる  
第一歩なのかなって思います。今回僕  
たちはたまたま学習支援って手段でし  
たが、何でもいいんです。誰かを想って  
何かをする。それがまちづくりなんだ  
はないでしょうか。例えば、ちょっと悩  
んでそうなあの子に声をかけてみる。  
今すぐにもまちづくりできちゃいま  
すね。